



2026年7月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が28ヵ月連続で増加



概要

2026年7月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

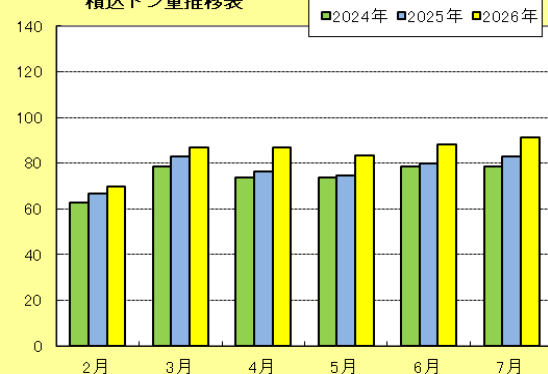
総取扱量 186,817トン (対前年同月比 4.0%増)

積込量 91,504トン (同 10.6%増)

取卸量 95,313トン (同 1.7%減)

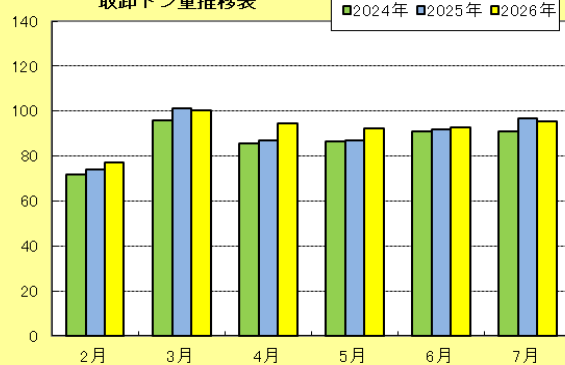
となり、対前年同月比でみると、総取扱量、積込量は共に28ヵ月連続でプラスとなったが、取卸量は4ヵ月ぶりにマイナスとなった。

(千トン) 積込トン量推移表



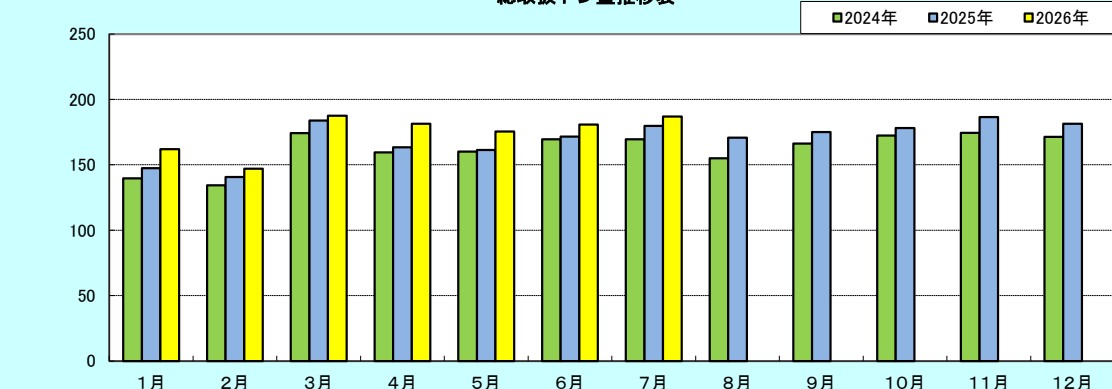
(千トン)

取卸トン量推移表



(千トン)

総取扱トン量推移表



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 19,785トン(対前年同月比 21.1%増、シェア 34.4%)

その他地域通関 37,721トン(同 18.2%増、同 65.6%)

となり、成田地域通関分は5ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 49,734トン(対前年同月比 1.4%減、シェア 83.8%)

その他地域通関 9,649トン(同 1.7%減、同 16.2%)

となり、成田地域通関分は10ヵ月ぶりに、対前年同月比がマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 33,998トン(対前年同月比 1.4%減)

取卸量 35,930トン(同 2.0%減)

となり、積込量は4ヵ月ぶりに対前年同月比がマイナスとなり、取卸量は2ヵ月連続でマイナスとなった。
(総取扱量に対するシェア37.4%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2026年7月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 5,262トン(対前年同月比 24.1%減、シェア 10.6%)

ドライ貨物 44,472トン(同 2.2%増、同 89.4%)

となり、ドライ貨物は10ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、果物(対前年同月比32.3%減)、肉類(同65.3%減)等の減少により、対前年同月比は12ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年7月			2025年7月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	49,734	98.6%	100.0%	50,445	104.7%	100.0%
生 鮮	5,262	75.9%	10.6%	6,933	108.2%	13.7%
ドライ	44,472	102.2%	89.4%	43,512	104.2%	86.3%